

※研修のご案内（チラシ）は、2枚目以降に掲載しています

研修申込みされる皆様へ

大阪府社会福祉協議会
大阪福祉人材支援センター 研修グループ

研修にお申込みされるにあたってのお願い

大阪府社会福祉協議会 大阪福祉人材支援センター 研修グループでは、新型コロナウイルス感染予防のため、研修を受講される皆様および講師ならびに職員の安全を第一に考え、下記の対策を講じております。何卒ご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

■新型コロナウイルス感染防止のための10の対策

- ①受講者定員を縮小し、受講者間の距離を確保します。
- ②受講者・講師・スタッフともに、マスクの着用を必須とします。
（※場合によって、フェイスシールドまたは、透明ビニールカーテンを設置）
- ③会場入口に消毒液を設置いたします。
- ④休憩時等、定期的な換気を行います。
- ⑤手が触れる箇所を中心に、会場内を定期的に消毒します。
- ⑥事務局スタッフの毎日の体調チェック、手指の消毒を徹底します。
- ⑦講師の当日の体調チェックを行います。
- ⑧研修備品等の共有はしません。（マイクで発表する場合は、その都度消毒します。）
- ⑨喫煙室は、使用禁止とさせていただきます。
- ⑩ゴミはお持ち帰りいただきます。

■参加者の皆様へのお願い

身体的距離の確保

- ・会場では他の受講生との距離を空けていただきますようお願いいたします。

マスクの着用

- ・研修参加の際には必ずマスクの着用をお願いします。マスクはご持参ください。

消毒液のご利用

- ・咳エチケットの実施や手洗いやうがい、手指消毒の徹底にご協力をお願いします。
会場入口に、消毒液をご用意しています。

日々の健康チェック

- ・検温など体調管理のご協力をお願いいたします。
- ・発熱、咳などの症状がある場合は、体調を最優先していただき、ご受講をお控えいただきますようお願いいたします。（熱が37.5℃以上の場合は、ご受講いただけません）
- ・研修当日、体温チェックさせていただく場合があります。
- ・研修中に体調が悪くなられた場合、すぐに事務局までお申し出ください。

<座席について>

- ・座席は、1テーブル1～2人とし、受講者同士一定の間隔をとります。
研修によっては、演習を実施します。その場合も、受講者同士の距離を確保したうえでグループ化し、マスクの着用、または、フェイスシールドを使用する場合があります。
- ・演習は、中止、または一部簡略化して実施する場合がありますことを予めご理解ください。

なお、新型コロナウイルス感染拡大状況により、**オンライン研修に変更**もしくは中止とさせていただきます場合がございます。

実施方法等に変更が生じた場合や中止の場合は、速やかに連絡させていただきます。

令和3年度

スーパービジョン実践者養成ゼミナール ～対人援助の基本とスーパービジョンの実際～

各職場で“スーパーバイザー”として活躍する人材を養成し、スーパービジョンの視点から人材育成を考え、実践に活かすことを目的に開催します。「専門性や価値・倫理といった対人援助における基本」と日々の実践を振り返るとともに、1人ひとりの専門職が十分に能力を発揮し、実践の中でスキルアップを図ることができるような「スーパービジョンの体制整備とその方法（技術）・知識等」について講義と演習を通して学びます。

日時

9月10日（金） 10月1日（金）

11月5日（金） 12月3日（金）

10:00-17:00

十人権研修（1月頃予定） 計5日間

* 人権感覚豊かな福祉職員の養成を図るため、上記4日間とは別に人権研修(オンデマンド研修)を受講していただきます(必須)。詳細は後日お知らせします。

会場

【1～4日目】大阪社会福祉指導センター
研修室1

※新型コロナウイルスの感染拡大状況により、Zoomによるオンライン研修に変更となる場合があります。
必要な受講環境については4枚目をご確認ください。

定員

30名（先着順）

※申込締切

7月30日（金）17:00

受講料

20,000円（振込）

※申込締切日以降にお送りします「受講決定メール」にてお知らせします。

受講対象

社会福祉施設に勤務し、職場においてスーパーバイザーの役割を果たす立場にある方（主任、指導的職員等）、または、今後その立場に就く予定のある方。ただし、施設長の推薦が必要。人権研修を含め5日間出席できる方。

* 施設種別を横断した研修内容となりますので、全種別の施設が対象です。

* 研修後、毎回取り組まれた課題を元に、次回の講義と演習をすすめます。

* 4日間のうち3日以上出席し、人権研修を受講された方には本センター所長名で修了証書を発行いたします。

講師

小山 隆 氏（同志社大学 教授）

研修プログラムは3枚目、申込フォームは4枚目にございます。
「オンライン研修に変更となった場合」を必ずご確認の上、お申し込みください。

研修プログラム

本講座では、4日間にわたり「スーパービジョンの体制整備とその方法（技術）・知識等」について学びを深めていきます。
各回ごとに宿題を作成いただき、次回のゼミナールで宿題をもとにスーパービジョンの実践演習を実施します。
※宿題の内容、提出方法等詳細については各回終了後、事務局より説明いたします。

講座の狙い

- スーパービジョン実施の前提として必要となる社会福祉援助／対人援助の基礎知識や倫理について学ぶ
- スーパーバイザー／スーパーバイジー体験をする
- 各自が現在抱えている課題への何らかの解決策を見出す など

講義

福祉専門職としての対人援助

- 誰が、援助関係における「主体」か？
- 対人援助にあたって大切にしたいことーソーシャルワークの原則からー
- 援助専門職にとっての専門性とは
- 専門職倫理の検討を通して
- スーパービジョンについて

演習

提出された宿題をもとに演習（グループワーク）と講師による全体総括

- ピアスーパービジョン
- グループスーパービジョン

注意事項

- 新型コロナウイルスの感染拡大状況により、**オンライン研修に変更**、または**中止**になる可能性があることを予めご了承ください。
- ※オンライン研修に変更となった場合については4ページ目をご参照ください。
- 4日間のうち3日以上遅刻早退なく出席し、人権感覚豊かな福祉職員の養成を図るための人権研修（後日案内）を受講された方には修了証書を発行いたします。

オンライン研修に変更となった場合

※必ずご確認ください。

受講環境

オンライン研修への参加には、以下の環境が必要です。

□カメラ・マイク機能付きパソコン（1人1台）

※閲覧性や操作性の面からタブレット（ipad等）、スマートフォンではなく**パソコンでの受講を推奨いたします。**

※推奨ブラウザ等、動作環境の詳細については[こちら](#)をご参照ください。ウェブクライアントの一部機能は **internet explorer (IE) でサポートされていません。** Edge、Chrome等、Zoomで推奨されているブラウザでの入室をお願いいたします。

※パソコンにZoomアプリをインストールしている方は、**バージョンが最新になっているか確認**をお願いします（最新のZoomアプリのインストールは[こちら](#)）。

■インターネットへの有線接続またはwi-fi環境（1日あたり5GBを使用できる環境）

□周りの音、声が入らない個室（個室の確保が難しい場合、ヘッドセットやマイクイヤホン等のご準備をお願いします。）

※研修当日に使用するパソコンで**事前に必ずZoomミーティングシステムの接続テストを実施**し、マイク・スピーカー機能に問題がないことを確認した上でお申し込みください。

接続テストは[こちら](#)（研修で使用するPCでアクセスしてください）

Zoomプレ研修

オンライン研修に変更となった場合、研修当日に使用するZoom操作確認のための**プレ研修**を実施します。

日時：令和3年9月4日（金）9：30～9：50（任意参加）

注意事項

■本研修にお申込みいただく際には「[大阪府社会福祉協議会WEB会議ならびに研修の運用に関するガイドライン](#)」に同意いただく必要があります（詳細は上記リンク先をご参照ください）。

□Zoomミーティング情報、研修資料の複製や拡散等の二次使用、研修内容の録画・撮影は禁止しております。

■インターネット等の通信料、本研修で使用する資料の印刷（HPより事前ダウンロード）等、受講にかかる費用は受講者の負担になります。

□当日の受講者側による通信環境のトラブルがあった場合、参加費は返金致しかねます。

■受講確認はZoomミーティングルームへの入室状況ならびに画面上にて行います。一定時間画面上での受講が確認できない場合は通常の集合研修同様、遅刻・早退扱いとなりますので、休憩時間など一部を除き、**受講中はビデオを「オン」に設定**し、席から離れないようお願いいたします。

□記録のため、研修内容を事務局でレコーディングさせていただきます。

問い合わせ先

大阪府社会福祉協議会 大阪福祉人材支援センター
TEL:06-6762-9035 研修グループ【神谷・井藤】

申込フォームは
[こちら](#)

※新型コロナウイルス感染拡大や地震等自然災害により、研修が中止になる可能性があることを予めご了承ください。